

葵トリオ

ピアノ三重奏団 其の伍

AOI TRIO



〈ヴァイオリン〉
池田菊衛



〈ヴィオラ〉
磯村和英

池田菊衛、磯村和英を迎えて

Program

ブラームス

ピアノ四重奏曲第2番 イ長調 op.26

ピアノ五重奏曲 ヘ短調 op.34

プログラムを変更する場合がございます。ご承知をお願いします。

©masatoshi yamashiro

2026 **8/16** [日] 16:30 開場
17:00 開演

Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)] 整理番号順入場

*WEB早期申込み割引あり

一般: 5,000 円 学生: 2,500 円

ペア: 9,000 円 (ルンデ取扱のみ)

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r260816>

*未就学児のご入場はお断りいたしております。



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかけて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

AKIMOTO Kosuke OGAWA Kyoko ITO Yu Trio

「『とても高い個々の技術を備えた3人の素晴らしい奏者』、そして『ピアノ三重奏としてのサウンドと精神』。優れたピアノ三重奏を形成するこの2つの要素が、完璧なバランスでした。」

ーヴァンサン・コック（トリオ・ヴァンダラー、ピアニスト）＜音楽の友＞ー

「幅広いレパートリーで、類まれなほど多才であり、優れた洞察力を伴った演奏を披露。」
ー＜The Strad＞ー

「若く秀逸な葵トリオが幅広い音楽を披露。エネルギーに満ちた技巧的な演奏で、ヨーロッパからアジアにわたる、古典から現代作品までを展開。」

ー＜Deutschlandfunk＞ー

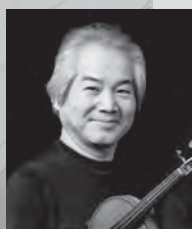


©Kosuke Atsumi

第67回ミュンヘンコンクールのピアノ三重奏部門で日本人団体として初優勝した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。ピアノ三重奏の王道演目だけでなく、演奏機会の少ない作品や邦人作曲家の楽曲にも光を当てる活動が高い評価を得ており、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。これまでに国内主要ホールその他、ヨーロッパ各地、シンガポール、アメリカで出演。札幌、名古屋フィル、アンサンブル金沢、大阪フィル、サントリーホール室内楽アカデミーアンサンブルと、ベートーヴェン、カゼッラ、マルティヌーの三重協奏曲を協演。名古屋フィルとは2027年1月に東京とイタリアで再共演予定。紀尾井ホール2021～2023年度のレジデント、ふきのとうホール2025～2027年レジデント・アンサンブルを務める。サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行中。2026年9月にサントリーホール室内楽アカデミーのアシスタント・ファカルティに就任予定。

これまでに10枚のCDをリリースして高い評価を得た。第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回ホテルオークラ音楽賞を受賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。

（2026年4月現在）



池田菊衛（ヴァイオリン）

Kikuei Ikeda, violin

神奈川県出身。鷺見三郎、ジョセフ・ギンゴールド、斎藤秀雄、ドロシー・ディレイ、ジュリアードクワルテット、ナタン・ミルシュタイン、フランコ・グッリに師事。1974年から2013年まで東京クワルテット第2ヴァイオリニストとして年間100回以上のコンサートを世界各地で行う。STERN賞（ドイツ）、Sanford Medal（ミエール大学）、平成25年度外務大臣表彰など多数受賞。録音は60枚以上を数え、グラミー賞に7回ノミネート、年間最優秀室内楽レコーディング賞（英グラモフォン誌とミステレオレビュー誌）、Diapason d'Or賞（フランス）受賞。米国イエール大学音楽部（1976年-2014年）、ニューヨーク大学（2013年-2017年）、桐朋学園大学（2019年-2026年）等で教鞭を取る。現在、サントリー室内楽アカデミーファカルティ。



磯村和英（ヴィオラ）

Kazuhide Isomura, viola

44年間に亘り世界的な活躍を続けた東京クワルテットで、ヴィオラを創設から解散まで務めた。同団は1970年にミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で1位となり、ニューヨークを拠点に世界各地で演奏活動が続けた。指導にも長年積極的に関与し、イエール大学で教鞭をとる他、アメリカ、ヨーロッパ、日本で数多くの室内楽講座を行う。東京クワルテットのレコーディングは、グラモフォン年間最優秀室内楽賞等受賞した録音も数多く、グラミー賞には7回ノミネート。磯村個人としても、ヴィオラ・ソロとソナタのCDをリリースしている。2013年外務大臣表彰、2014年アメリカン・ヴィオラ・ソサエティーよりキャリア・アチーブメント賞を授与された。現在、桐朋学園特命教授、サントリーホール室内楽アカデミーのファカルティを務める。

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド（052-972-0430） / ブレイクカフェ（Halle Runde 1階）

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- ・発熱（37.5℃以上）および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- ・マスクをご持参ください、ロビーより着用をお願いいたします。
- ・感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことを承知ください。
- ・詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番

TEL：052-846-8566 / E-mail：runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

（それぞれ徒歩10分程度）

<https://dbf.jp/runde/>

